

グローバル経済と金融 システム研究 経済・南雅一郎 助教授

各国の国民所得、物価、通貨危機。大阪市立徳山大学の専任講師とな



これからの研究課題などを語る南助教授

論文を次々発表 「国際収支」に見る1980年代と90年代 「外庄と

「アジア危機」契機に グローバル化への変容を觀察 金融システム構築過程も

政治行動かす経済へ 最近話題(？)の中国・人民元の切り上げ問題に



自主ゼミで、学生たちの研究発表を聞き、コメントする南助教授 (左から2人目)

窒素プラズマ照射による 窒化鉄生成 生産工・新妻清純 助教授

性能のいい磁性材料の1、磁気ヘッドなどの

窒化鉄は、一般的には 薄層で作られている。し

強磁性の材料開発へ バルク製造では特許取得

「不純物」を探す 高性能の磁性材料には、



電気電子工学専攻の大学院生たちと語る新妻助教授

新妻助教授が取り組ん ているもう一つの研究が

南雅一郎(みなみ まさあきら) 1949年3月大阪市立大

プロフィール

ムほどのように構築され かし帰国してみると、自

プロフィール

新妻清純(にいづ まきよすみ) 昭和57